

女子大学院生・ポスドクのための 産総研所内紹介と在職女性研究者との懇談会

Female Graduate Students Laboratory Tours and Round Table Talk with Women Researchers in AIST

女子大学院生・ポスドク等の方々に、女性研究者としてのキャリアをイメージしていただくためのイベントを開催します。ラボ見学ツアーによる研究紹介や少人数での女性研究者との懇談会等、産総研の雰囲気を感じていただける企画をご用意しています。ご興味をお持ちの方は是非ご参加ください。

【日 時】2018年11月19日（月）～20日（火）

【場 所】産業技術総合研究所 つくばセンター

つくば中央 共用講堂（茨城県つくば市東1-1-1）

【対 象】女子大学院生・ポスドク 等
（事前申込制・定員80名）

【参加費】無料

（交流会費は1000円を予定しています）

【概 要】・産総研女性理事による講演
・産総研各種制度説明
・在職女性研究者との懇談会
・ラボ見学ツアー（産総研の全7領域より2つ選択できます）



産総研ありす

参加申込締切 11月16日（金）16時

下記必要事項を事務局（2018-ml@aist.go.jp）までお送りください。お申し込み受付後、ラボ見学ツアー等ご希望を伺う入力フォームをお送りします。

【氏名】、【よみがな】、【大学院・大学・研究所等】、
【学年等】、【宿泊案内希望】希望する/希望しない

【お問合せ】産総研女性研究者との懇談会事務局 <2018-ml@aist.go.jp>

【主 催】産業技術総合研究所 総務本部 ダイバーシティ推進室

【プログラム】

11月19日（月）

12:30 受付開始

13:00 開会式

加藤 一実 理事 による講演

「産総研における研究 ～私のキャリア～」

産総研各種制度説明（人事制度、イノベーションスクール、RA制度・技術研修 ほか）

15:00 在職女性研究者紹介、懇談会

17:30 交流会

11月20日（火）

09:00 受付開始

09:30 ラボ見学ツアー（2コース選択）

13:00 ミュージアムツアー（地質標本館 又は サイエンス・スクエア）

15:00 閉会式

15:30 解散

※宿泊希望者には施設案内いたします。お気軽にご相談ください！



https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/181119_div_event.html



イベント詳細

【ラボ見学ツアー（7コース）】 11月20日（火） 9:30～12:00

A エネルギー・環境

エネルギー・環境領域では2つの研究グループを見学します。
化合物薄膜チームでは、結晶格子欠陥の制御技術を用いて化合物薄膜太陽電池の高性能化の研究を行っており、女性研究者のロールモデルにもなっている上川主任研究員が紹介を行います。
熱電変換グループでは、半導体を用いた熱と電気の相互変換である熱電変換技術の開発を行っております。女性かつ外国人研究者のロールモデルになっているJood研究員と今年度産総研論文賞を受賞した太田主任研究員が紹介を行います。

B 生命工学

生命工学領域では、創薬基盤技術の開発から、動物・植物・微生物による有用物質生産まで、幅広い研究を行っています。今回は、昆虫の生物機能研究と、バイオ計測技術標準化の2つのテーマでラボツアーを行います。前者は、研究対象の昆虫を実際に見学していただきながら、昆虫に関する最先端の研究現場へご案内いたします。後者は、抗体等のバイオ医薬品の品質管理に欠かせないバイオ計測標準化技術の開発現場へご案内いたします。

C 情報・人間工学

情報・人間工学領域の最新の研究2件をご紹介します。「人工知能（AI）による異常検出技術とその産業応用」では、熟練者の技量に大きく頼ってきた異常検出を高精度で可能にする最先端のAI技術を、坂無研究チーム長がご紹介します。「ヒューマノイドロボットやデジタルヒューマンによる人体シミュレーション」では、人で直接評価することは難しいアシストスーツの効果を評価する革新的な手法について、若手女性研究者の今村研究員がデモを交えてご紹介します。

D 材料・化学

材料・化学領域では「夢の素材で人を巻き込み、グローバルな価値を創る」のビジョンのもと、産業界、経済界、行政、海外研究機関の方々と連携して、「エネルギー」、「資源」、「食料」、「水」問題等の解決のための独自技術の開発を行っています。ラボツアーでは、「有機ケイ素材料」、「ナノ多孔質材料」の開発でグローバルに活躍している女性研究者の実験室を見学します。材料・化学領域の最先端の研究をぜひお楽しみください！

E エレクトロニクス・製造

私たちは超大容量・超低消費電力・超低遅延の通信ネットワーク実現を、光スイッチを含む新しい光通信技術を用いて目指しています。増大し続ける通信トラフィックに対応する大容量化、持続発展可能性を支える低消費電力化、そして低遅延性の追求による高い臨場感を可能にする「ダイナミック光パズネットワーク」は、未来の通信網に必須な技術です。「ダイナミック光パズネットワーク」のテストベッドと実証実験例を是非ご覧下さい。

F 地質調査

地圏微生物研究グループでは、有機地球化学的手法や微生物学的手法を用いて微生物の分布、多様性、機能、活性を評価し、天然ガス等燃料資源の効率的な開発、地圏の環境保全や利用に資する研究を行っています。
地球化学研究グループでは、地殻表層における地球化学情報の集積・活用を目指し、元素分析の基礎となる地球化学標準試料の作製、および元素挙動解明の基礎となる地球化学図の作成を主なミッションとして研究を行っています。

G 計量標準

私たちの暮らしを支える製品やサービスは、多様な計測や分析により、品質や安全性が評価されています。計量標準総合センターでは、正確・精密を極める計測・分析技術の研究開発を行うとともに、これを基盤に公的研究機関として国家計量標準の維持管理と供給を実施しています。今回の見学では、バイオメディカル標準と強度振動標準の2つの研究グループで、研究と計量標準に関する業務について紹介します。

【ミュージアムツアー、個別相談 など】 11月20日（火） 13:00～15:00

① 地質標本館ツアーと岩石薄片ができるまで（要予約、定員制）

② サイエンス・スクエアつくば ガイド付き見学ツアー（要予約、定員制）

同時に個別相談も実施いたします。

計量標準総合センター 理系修士向け見学会（11/20（火）13:30～16:40）を同時開催！
（お問合せ先：2018NMIJ_kengakukai@aist.go.jp）

イベント詳細：https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/181119_div_event.html